

2014年2月10日

摂南大学理工学部建築学科建築防災研究室

枚方市内で『避難所運営訓練HUG』を実施しました！

日 時：2014年2月2日（日）（9：00～11：30）

場 所：枚方市立平野小学校体育館

参加者：平野小学校区住民さん、平野小学校先生方、招提中学校先生方&生徒の皆さん、合計約64名

ファシリテータ：建築学科学生15名+大学院生（社会開発工学専攻）1名

協 力：平野小学校区自主防災会、大阪府枚方土木事務所、枚方市役所

今回の見どころ

平野小学校区（枚方市）自主防災会では、毎年、実践的な防災訓練を続けておられます。今年の防災訓練では、午前中の時間帯をお借りし、摂南大学学生がファシリテータとなる避難所運営訓練HUG（ハグ）を実施しました。HUG（ハグ）とは、静岡県が開発した避難所運営シミュレーションゲームで、各地で図上訓練として実施されています。今回のHUGでは、地震災害時に実際の避難所となる平野小学校の図面を使用しました。また、参加者（各地区の防災担当者）は地区ごとに6班に分かれ、平野小学校教員チーム、招提中学校チームをあわせ合計8班で避難所開設から運営までの図上訓練を行いました。

プログラム実施風景



最初にルール説明や条件について、摂南大学学生から説明を行いました。



ゲーム開始です。皆さん真剣に取り組んでおられました。



避難所内の配置を決めていきます。次々に避難者がやってきてパニック！



体育館に通路を書いた様子です。その他、教室の使い方も決めていきます。



異なる意見が出たら、参加者同士で調整します。災害対応の「正解」は、その場で決めるしかありません。

今回のプログラムにご参加頂いた平野小学校区の皆様、小学校・中学校の先生方、中学生の皆様、ありがとうございました。また、今回のプログラム実施にあたり、平野小学校区自主防災会、大阪府枚方土木事務所、枚方市役所の皆様には多大なるご協力を頂きました。さらに、当日は、とてもおいしい「炊き出し食」をごちそう頂きました。皆様になら感謝申し上げます。

プログラム実施結果

平野小学校区の住民さんの防災意識は高く、ゲーム中の判断が各班ともに迅速でした。それでも実施後の意見交換では、「役割分担や事前の取り決めが重要」、「意見は違ってもみんなで話し合えてよかった」などが挙げられました。私たちファシリテータも、地域の防災力についてよい勉強をさせて頂きました。



お世話になった住民さんと！